

第2期子ども・子育て支援事業計画のめざす姿

妊娠期

乳幼児期

学齢期

青年期

背景

孤立化や経済的不安など

現状

子育ての相談相手が欲しい

もっといろんな体験がしたい！

児童虐待相談が増加

働きたい、でも子どもを保育所に預けられるか心配

勉強や将来のことが不安 いじめ、不登校、ひきこもり問題...

事故や犯罪が不安、子どもの安全対策を

夜間・休日の診療体制充実を

地域とのかかわりの希薄化

新規拡充

ワンストップ相談窓口
子育て世代
包括支援センター

現在 1拠点
4拠点に拡充

幼児教育・保育施設の充実

待機児童

H31年度 35人
ゼロ
H31年度 9園

市立幼稚園
3歳児保育 実施
認定こども園 充実

H31年度 9園

多様な体験機会の創出

こうみん未来塾

参加人数
平成30年度 2,217人
増加

子どもの居場所づくり

- ①放課後児童クラブ
- ②放課後子ども教室
- ③地域における学習と交流の場

充実・増加

不登校
ひきこもり等
への支援



高校生等との協働
まちづくりへの
参画・促進



重点

子ども家庭総合
支援拠点の推進

児童虐待等
早期発見・早期対応



小児救急医療体制の確保

休日応急診療センターの
安定的運営

安心の病児
病後児保育の提供



その他の
検討事項

経済的支援

(低所得者・ひとり親・多子世帯)

子どもの安全対策

地域の見守り
通学路の安全
防犯対策など



言語や文化の異なる子どもへの支援
幼児教育アドバイザー配置

特別支援
(発達障害)

三田の子どもたちは、

三田市独自の多様な体験機会を通じて、日々地域の人たちに見守られつつ成長し、生きる力を育むことができます。

学校・家庭・地域の連携のもと、地域の大人や若者との交流を深めながら、地域と共に学び育つことができます。

三田の子育て家庭は、

子育てに関する悩みなどがあつたらすぐに、身近なところで気軽に相談することができます。

仕事と家庭を両立しながら、恵まれた自然環境の中で安心して子育てができます。

個々の子どもや家庭の状況に応じて、切れ目のないきめ細やかな支援を受けることができます。

子どもの夢と未来が輝くまち さんだ